



第2回東京大学農学部オンライン公開セミナー

# 「東京大学大学院農学生命科学研究科における 福島復興支援に係る教育研究の総括シンポジウム」

【 司 会 】

東京大学大学院農学生命科学研究科 附属アイソトープ農学教育研究施設 准教授 小林 奈通子

~~~~~ プログラム ~~~~~

【 開会の挨拶 】

挨拶 研究科長 堤 伸浩

【 教育活動の部 】

10:35~10:45

## 概要紹介

東京大学大学院農学生命科学研究科 附属アイソトープ農学教育研究施設 教授 田野井 慶太郎

10:45~12:00

### 〈 セッション1 ~教育を受けた学生OB・OGが体験を振り返る~ 〉

毎日新聞社地方部 記者

住友林業

福島大学 環境放射能研究所 研究員

原子力規制委員会 原子力規制庁 長官官房総務課 総括係長

国連食糧農業機関 (FAO)

尾崎 修二

小林 里緒奈

辰野 宇大

森 美穂子

鈴木 華枝

【 休憩 (60分) 】

【 研究活動の部 】

13:00~13:20

## 概要紹介

東京大学大学院農学生命科学研究科 附属食の安全研究センター 特任教授

中西 友子

### 〈 セッション2 ~研究者と地元の方がこれまでの取組みを振り返る~ 〉

13:20~14:05

#### 1. 農産物関係の取組み

福島大学 食農学類 農業生産学コース 准教授

東京大学大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 教授

一般社団法人伊達市観光物産交流協会 専務理事・元伊達市産業部長

二瓶 直登

根本 圭介

佐藤 芳明

【 休憩 (10分) 】

14:15~15:00

## 2. 農業土木関係の取組み

|                                                          |    |    |
|----------------------------------------------------------|----|----|
| 東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 教授                               | 溝口 | 勝  |
| 東京大学大学院農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻 教授                            | 西村 | 拓  |
| 農家・佐須地区長・認定NPO法人ふくしま再生の会 副理事長（福島代表）・<br>飯舘電力株式会社 代表取締役社長 | 菅野 | 宗夫 |

【 休憩（10分） 】

15:10~15:55

## 3. 森林関係の取組み

|                                        |    |    |
|----------------------------------------|----|----|
| 東京大学大学院農学生命科学研究科 附属アイソトープ農学教育研究施設 准教授  | 橋本 | 昌司 |
| 森林研究・整備機構 森林総合研究所 震災復興・放射性物質研究拠点 研究専門員 | 三浦 | 覚  |
| ふくしま中央森林組合都路事業所 所長                     | 渡辺 | 和雄 |

【 休憩（10分） 】

16:05~16:50

## 4. 水産関係の取組み

|                                               |    |    |
|-----------------------------------------------|----|----|
| 東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 教授                    | 八木 | 信行 |
| 一般社団法人 日本協同組合連携機構（JCA）副主任研究員・<br>東京大学農学部非常勤講師 | 阿高 | あや |
| 福島県漁業協同組合連合会 代表理事会長                           | 野崎 | 哲  |

【 閉会の挨拶 】

教授 田野井 慶太郎

|    |                           |
|----|---------------------------|
| 日時 | 2020年10月17日（土）10:30~17:00 |
| 場所 | オンライン開催                   |
| 主催 | 東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部      |
| 共催 | （公財）農学会                   |
| 後援 | 東京大学東日本大震災復興支援室、復興農学会     |

## 講演者プロフィール

### 【 教育活動の部 】

#### 〈 概要紹介 〉

たのい けいたろう  
田野井 慶太郎

東京大学大学院農学生命科学研究科 附属アイソトープ農学教育研究施設 教授

演題：東京大学大学院農学生命科学研究科で行われてきた教育活動の概要紹介

#### 経歴・主な研究活動等

大学の教員として、農学での放射線利用に関する教育研究を行っています。本来は放射線管理区域内でのみ活動を行う立場ですが、2011年の福島第一原発事故以降は、多くの研究分野の専門家や現場の方と活動する機会に恵まれました。現場の課題を前に大変に鍛えられたと思います。

#### 〈 セッション1 〉

おさき しゅうじ  
尾崎 修二

毎日新聞 地方部（東京本社） 記者

演題：学生時代を振り返って（仮）

#### 経歴・主な研究活動等

2011年・東大農 応用生物学専修 卒業

2013年・東大農 農学国際専攻 修士課程修了（国際植物資源科学研究室）

2013年に毎日新聞社に入社。前橋支局に赴任後、2017年4月～2018年夏に福島支局に在籍。避難指示解除1年目の浪江、飯舘、富岡3町村などを取材。現在は東京本社の地方部という部署で首都圏共通面などの記事を担当中。（昨年妻が他界したため4歳息子のシングルファザーとして育児と家事に奔走中です）

こばやし りおな  
小林 里緒奈

住友林業

演題：原発事故が森林に与えた影響と林業復興への試み

#### 経歴・主な研究活動等

2020年東京大学農学生命科学研究科森林科学専攻修了。造林学研究室にて樹木の放射性セシウム吸収について研究した。修了後は住友林業に就職し、海外の植林事業に携わっている。

## 講演者プロフィール

たつの たかひろ  
**辰野 宇大**

福島大学 環境放射能研究所 プロジェクト研究員

**演題：溶存有機物が土壌中の速い Cs 移動に与える影響**

### 経歴・主な研究活動等

東京大学 大学院農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻 博士後期課程修了。大学院在学中は、福島県の森林土壌の中の Cs 移動に微小な有機物である溶存有機物を与える影響について研究を行う。2020 年 10 月より福島大学でポスドクとして、2011 年の原発事故以降に採取された土壌アーカイブ試料のデータベースの作成、運用に取り組む。

もり みほこ  
**森 美穂子**

原子力規制庁長官官房総務課 総括係長

**演題：福島に関わる研究室選択と進路選択**

### 経歴・主な研究活動等

平成 27 年 3 月に東京大学農学部生命・環境工学専修（農地環境工学研究室）を卒業。卒業後は原子力規制庁に入庁し、原子力規制部、放射線防護グループを経て現在は長官官房総務課にて庁内の総合調整を担当する。

すずき はなえ  
**鈴木 華枝**

国際食糧農業機関 土地・水資源部 準専門家

**演題：もやもや学生が飯舘村で協働について考えたこと（仮）**

### 経歴・主な研究活動等

平成 26 年に東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻修士課程を修了後、農林水産省に入省。同時に同専攻博士課程に社会人進学したが、令和 2 年に単位取得退学。令和元年より現職。日本政府が出資する、アジア・アフリカにおける水田の水効率及び水生産性の改善に向けたプロジェクトを担当している。

## 講演者プロフィール

### 【 研究活動の部 】

#### 〈 概要紹介 〉

なかにし ともこ  
中西 友子

東京大学大学院農学生命科学研究科 附属食の安全研究センター 特任教授

演題：【研究の部】概要紹介

#### 経歴・主な研究活動等

1987年から東大院農生科でアイソトープを利用した植物研究に取り組んできた。2016年より名誉教授・特任教授。東大農学部における福島原発事故による放射能汚染の調査研究の纏め役として15回の報告会、4冊の本を出版(3冊はSpringerから1冊はNHKブックスから)。2019年より星薬科大学学長。

#### 〈 セッション 2-1 農産物関係の取組み 〉

にへい なおと  
二瓶 直登

福島大学食農学類 准教授

演題：福島県農業の現状と課題（仮）

#### 経歴・主な研究活動等

1997-2013 福島県職員

2013-2020 東京大学大学院農学生命科学研究科

2020- 福島大学食農学類

農業環境中の放射性物質の動態や、放射性セシウムを吸わないダイズを目指した研究に従事。有機成分（特にアミノ酸）の植物栄養への寄与に関する研究も実施している。

ねもと けいすけ  
根本 圭介

東京大学大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 栽培学研究室 教授

演題：作物セッション

#### 経歴・主な研究活動等

震災翌年より、伊達市市政アドバイザーとして現地水田における水稻のセシウム吸収のモニタリングを続けてきた。

## 講演者プロフィール

さとう よしあき  
佐藤 芳明

一般社団法人 伊達市観光物産交流協会 専務理事

演題：農産物関係の取り組み

### 経歴・主な研究活動等

平成 18 年 1 月 1 日 合併により伊達市職員となる  
平成 23 年 5 月 1 日 伊達市産業部長に就任、原発事故による放射能対策  
(農産物関係) を担当  
平成 26 年 4 月 1 日 健康福祉部長  
平成 28 年 3 月 31 日 定年退職  
平成 28 年 4 月 1 日 伊達氏再任用職員として伊達市観光物産交流協会に  
派遣、専務理事に就任

## 〈 セッション 2-2 農業土木関係の取組み 〉

みぞぐち まさる  
溝口 勝

東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 教授

演題：農業土木関係の取組み

### 経歴・主な研究活動等

1960 年栃木県の水田農家に生まれる。82 年東大農学部農業工学科卒業、84 年同大学院農学系研究科博士課程中退。三重大学助手・助教授を経て 99 年生物・環境工学専攻助教授・准教授。2008 年情報学環教授。2010 年より現職。専門は土壌物理学・農業土木学・国際情報農学。03 年に内閣府総合科学技術会議参事官補佐。3.11 以降、福島県飯舘村で農地除染と農業再生に関する現場型研究に取り組み、現在は現地で ICT 農業の実験を展開している。

にしむら たく  
西村 拓

東京大学大学院農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻 環境地水学研究室 教授

演題：農業土木関係の取組み

### 経歴・主な研究活動等

平成元年東京大学大学院農学系研究科修士課程修了、平成 3 年から平成 9 年まで東京大学農学部助手、その後、東京農工大学地域生態システム学科、同国際環境農学専攻、生存科学拠点などを経て平成 8 年から本研究科准教授、現職に至る。専門は、土壌物理学、土壌保全学。

## 講演者プロフィール

かんの むねお  
**菅野 宗夫**

農家

福島県飯舘村佐須地区長

認定 NPO 法人ふくしま再生の会 副理事長（福島代表）

飯舘電力株式会社 代表取締役社長

演題：農業土木関係の取組み

### 経歴・主な研究活動等

1951年福島県飯舘村生まれ。1973年帯広畜産大学畜産学部卒業後から自営農業。震災の5年ほど前から「山のこだわりや」として都会の消費者に大地の恵みを届ける都市農村交流型農業を展開。震災後は飯舘村農業委員会会長として村の農業再生に尽力。2011年6月にNPO法人ふくしま再生の会を立ち上げに協力し、自宅と農地をボランティアや大学研究者等に提供し、村学民協働で数々の現地実証実験を推進してきた。現在はようやくスタートラインに立てたとICTを活用する新たな農業にチャレンジしている。

### 〈 セッション 2-3 森林関係の取組み 〉

はしもと しょうじ  
**橋本 昌司**

東京大学大学院農学生命科学研究科 附属アイソトープ農学教育研究施設、  
森林科学専攻兼担 准教授

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 主任研究員

演題：森林関係の取組み

### 経歴・主な研究活動等

2004年東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻博士課程修了。農学博士。現在、東京大学と国研)森林研究・整備機構をクロスアポイントメントとして兼務。福島の森林放射能データのアーカイブ化、シミュレーションによる将来予測に取り組む。気候変動と土壌温室効果ガスの研究も行っている。

## 講演者プロフィール

みうら さとる  
**三浦 覚**

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 震災復興・放射性物質研究  
拠点 研究専門員

演題：森林関係の取組み

### 経歴・主な研究活動等

1983年3月東京大学農学部林学科を卒業。林野庁林業試験場に採用され森林土壌の研究に従事し、土壌保全機能の研究で博士号を取得。森林の土壌炭素量全国調査、放射能汚染の研究に携わり、2013年11月から2年間、本学放射性同位元素施設に派遣され研究教育に取り組む。2020年3月に定年退職し4月より現職。

わたなべ かずお  
**渡辺 和雄**

ふくしま中央森林組合 みやこじ 都路事業所長

演題：森林関係の取組み

### 経歴・主な森林整備等

2010年5月にふくしま中央森林組合 都路事業所 業務課職員として採用後、前職を活かし森林作業道・森林整備に勤めている。

又、福島県中通りに位置する阿武隈山地は、一大しいたけ原木生産地でありました。今後目標は持続可能な森林を作ること。

## 〈 セッション 2-4 水産関係の取組み 〉

やぎ のぶゆき  
**八木 信行**

東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際水産開発学研究室 教授

演題：よみがえれ！ 福島海と水産業

### 経歴・主な研究活動等

東京大学農学部卒、米国ペンシルバニア大学ウォートンスクール経営学修士（MBA）課程修了。東京大学博士（農学）取得。2008年東京大学大学院特任准教授、2011年同准教授、2017年より現職。国連食糧農業機関（FAO）世界農業遺産（GIAHS）科学アドバイザー会合委員（2019-2020年）なども務める。2019年カンボジア王国友好勲章（Royal Order of Sahametrei）受賞。



## 講演者プロフィール

あ た か  
**阿高 あや**

一般社団法人 日本協同組合連携機構（JCA） 副主任研究員  
東京大学農学部 非常勤講師

演題：水産関係の取組み

### 経歴・主な研究活動等

1985年、福島県生まれ。2013年福島大学大学院人間発達文化研究科修了(地域文化)、同年より桜の聖母短期大学・助教、2015年地産地消ふくしまネット・特任研究員、15年JC総研・副主任研究員を経て現職。現在、東京大学農学部、法政大学現代福祉学部、日本農業経営大学校等の非常勤講師を兼務。家の光協会 YouTube で【10分でわかるSDGsとJA】連載中。<http://urx.blue/kjwl>

の ざ き て つ  
**野崎 哲**

福島県漁業協同組合連合会 代表理事会長

演題：福島県漁業の復興に向けて

### 経歴・主な研究活動等

青山学院大学中退。昭和52年、家業である(株)酢屋商店取締役就任、大中型まき網漁業を経営。翌年、代表取締役就任。平成9年4月、小名浜機船底曳網漁業協同組合代表理事組合長、平成22年7月、福島県漁業協同組合連合会代表理事会長に就任。東日本大震災からの福島県漁業の復興に取り組んでいる。